

株式会社あかうみの巻

(成田市)



今年も残すところあと2ヵ月余りとなりました。2017年を振り返ると各地での水害が例年より多かつたように思われます。

九州地方を始めとし、日本各地で梅雨前線に伴う大雨や台風による豪雨の影響から、川の氾濫や土砂崩れなどが発生しました。その結果、尊い命が犠牲となり、また、多くの方が避難を余儀なくされました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

災害は、いつどこで起こるか分かりません。有事の際に的確に行動できるように、避難先や避難経路の確認、防災用品の準備など、普段から備えておくことの重要性を

改めて考えさせられました。

☆ ☆ ☆

朝晩の澄んだ空気が秋の訪れを告げる一方で、日中は残暑を肌で感じた9月6日、成田市にある(株)あかうみ(赤海章義社長)を訪問しました。

成田市は千葉県の北部中央に位置し、市の東部には広大な水田地帯や肥沃な畑地帯が広がり、北部から東部にかけての丘陵地には工業団地やゴルフ場が点在します。また、南には日本の空の玄関口・成田国際空港がある中核都市です。さらに、市の中心部は千年以上の歴史をもつ成田山新勝寺の門前町として栄え、一年を通して多くの参拝客でにぎわっています。

今回の目的地はのどかな田園風景が広がる場所にありました。「ここにちは健保組合です！」と本社事務所を訪ねると、社長室に案内されました。しばらくすると、今回の取材に快くご協力くださいました赤海社長が入室され、貴重な時間を頂戴し取材を始めることとなりました。

赤海社長には、昨年からの当健保組合の組合会議員としてご尽力いただいています。これからさらに若き経営者としての先見性や構想力といった新しい風を、今後の組合運営に吹き込んでくださることでしょう。

過去から現在、そして未来へと 変わらない想いで地域へ貢献

「あかうみ」は昭和52年に赤海運輸有限会社として設立され、今年40周年を迎えました。おめでとうございます！

設立当初は先代社長が自ら農作物の配送を手がけました。丁寧で熱心な仕事ぶりが高く評価され、仕事の依頼が増加し、次第に積荷



▲赤海章義社長

が飼料や肥料、米などにも広がっていきました。運搬物の種類や数の増加に伴い、人手を確保するため地元の若者を積極的に雇用しました。新たに入社した社員には、社会人としてのマナーや考え方を、熱心に指導していただくことから、青年育成の場となり、「地元密着企業」としての土台を築きました。その伝統が今に至るまで引き継がれています。

平成4年に組織変更したことを契機に社名を「赤海」から柔らかな親しみを感じられるよう平仮名での「あかうみ」に変更しました。現在は幅広い分野の輸送を担うため様々な車両を取り揃え、精密機械・航空貨物・工業製品・建設資材などから産業廃棄物の収集運

うになったとこのことで、増加する医療費の抑制には一人一人が健康管理に取り組みなければいけないと話されました。

☆ ☆ ☆

歓談に時を過ぎましたが、あつという間に予定時間を迎え、私たちは健康の保持・増進と病気の早期発見・早期治療のためにも引き続き健保組合の保健事業を積極的に活用いただくようお願いし、取材を終えました。

赤海社長をはじめ社員の皆さま、これからも健康にご留意され、同社がますます発展されることを祈念いたします。ご協力ありがとうございました。

本誌が皆さまのお手元に届くころには秋の深まりを感じる時期です。また、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症の発生時期でもあります。手指消毒や手洗いやうがいなどで予防対策を心がけていただき、移りゆく季節を堪能してください。



▲成田PRラッピングトラック

搬など、「迅速・安全・丁寧」をモットーに取引先のニーズに応えられるよう取り組んでいっています。

赤海社長は「昨年、2代目社長に就任しました。今後の展望について伺うと、「既存の事業の安定・効率化を図るとともに、運送業界の抱える人手不足を解消するため、ドライバーの安定した生活と収入を確保できる環境を築いていきたい」と話されました。さらに、

安全運転で 人の命を守ります

設立時から地域に育ってもらった感謝の気持ちを忘れることなく、人と人とのつながりを大切に、地域や取引先の発展と活性化に貢献していきたいとおっしゃいました。

次に安全対策についてお聞きしたところ、月1回の部門ミーティングや定期的な全体会議でPDC Aサイクル(計画、実行、評価、改善)を実施し、意見交換を絶えず行うことで周知徹底し、社員の方の意識の向上を図るなど積極的に取り組んでいるそうです。その成果もあり、近年重大事故はゼロとのことでした。

以下、同社のドライバー安全運転宣言(全社員誓約)です。

- 1 睡眠時間を充分とります！
- 2 社内及び、構内速度を守ります！
- 3 車間距離を充分にとります！
- 4 わき見運転はしません！

サイクリング仲間との ひとときが元気の源！

続いて社長ご自身の健康管理や趣味について伺ったところ、「自分の管理はまったくしていません」と謙遜されましたが、趣味は自転車とのことで、月に数回サイクリング仲間と汗を流されているそうです。適度な運動とご友人との有意義な時間が赤海社長の健康の源であるとお見受けしました。

最後に当健保組合への意見・要望についてお聞きしたところ、「特にありません」と答えられました。が、前述のとおり、赤海社長は第11期組合会議員として昨年よりご尽力いただいています。組合運営に関わる前と比べると、医療保険制度の仕組みや健保組合の収支バランスについて特に関心をもつよ